

第6回 西部支部 エネルギー技術講演会

『二酸化炭素回収技術の進歩』

地球温暖化の防止が待たない状態になりつつある今、メタネーションなどのカーボンリサイクルに関わる新技術が華々しく登場し、実証されつつあります。一方で、カーボンリサイクルの根幹をなす二酸化炭素の回収技術も様々に進歩しつつあります。そこで本シンポジウムでは、二酸化炭素の分離回収技術について、最新の技術動向をご講演いただく予定です。ふるってご参加いただけますよう、お願いいたします。

主催：(一) 日本エネルギー学会 西部支部

協賛(予定)：(公) 日本化学会 九州支部, (公) 化学工学会 九州支部,
(公) 石油学会 九州・沖縄支部, 中国・四国支部

日時：2023年 9月 4日(月) 13:00～17:00

場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前3階
カンファレンスルーム3B

(広島県広島市南区大須賀町13-9, 広島駅南口より徒歩2分)

定員：50名

参加費：無料(意見交換会は有料)

講演内容：

(司会：JFEスチール 岩田好司氏)

1. 展望講演(13:00～13:20)

二酸化炭素分離回収技術とその動向

広島大学

齊間 等 特任教授

2. 講演①(13:20～14:10)

セラミック膜による二酸化炭素の分離回収、およびCNへの応用(仮)

日本ガイシ(株)

菅 博史 氏

3. 講演②(14:10～15:00)

川崎重工業の固体吸収材を用いたCO₂分離回収技術の開発

川崎重工業(株)

西部 祥平 氏

4. 休憩(15:00～15:15)

(司会：北九州市立大学 朝見賢二 教授)

5. 講演③(15:15～16:05)

アミン含有ゲル粒子による二酸化炭素の回収

九州大学

星野 友 教授

6. 講演④ (16:05～16:55)

冷熱を用いた大気中からの二酸化炭素回収

名古屋大学

則永 行庸 教授

7. 主催団体挨拶 (16:55～17:00)

西部支部・支部長 広島大学

斉間 等 特任教授

参加方法：

添付の参加登録用紙に必要事項を記入の上、日本エネルギー学会・西部支部（下記メールアドレス）宛てにお送りください。

受付メールアドレス jie-west@h2.hiroshima-u.ac.jp

最新情報は、西部支部HP (<http://www.jie.or.jp/seibu/index.html>)にてご確認ください。

参加申込締切：2023年 8月25日（金）

日本エネルギー学会・西部支部 講演会 参加登録用紙

氏名 _____

所属 _____

会員資格 日本エネルギー学会

協賛学会（学会名 _____）

正会員 ， 法人会員 ， 学生会員

連絡先 TEL _____

FAX _____

E-Mail _____

〒 _____

住所 _____

意見交換会 参加 不参加 _____

送付先：jie-west@h2.hiroshima-u.ac.jp